



— 本日のプログラム —

- ◆ロータリーソング『四つのテスト』
- ◆卓話 第2610地区石川第4分区ガバナー補佐  
上野峰喜氏(能都RC)

第2718回例会(9月17日)報告

司会: 徳野喜一郎 SAA委員長

- ◆開会点鐘 今井善弘会長
- ◆ロータリーソング『それでこそロータリー』
- ◆ゲスト紹介 今井善弘会長
  - ・輪島市副市長 坂口 茂氏
- ◆皆出席表彰 町元和夫出席・ニコニコBOX委員長
  - ・大西哲雄会員 16年間
  - ・保下信一会員 7年間
  - ・渡辺玉嬋会員 2年間



◆会長の時間 今井善弘会長

今日は会員増強について考えてみたいと思います。ロータリーのSNSに会員増強・維持に関しての会員意見がありましたので、その中の3名の方々の意見を紹介させていただきます。

まず始めに「会員の年齢」についての意見です。輪島RCもそうですが、『会員の年齢は徐々に高齢化しています。毎年ロータリアンは平均10%の会員が退会で失っています。このロスを始めクラブを強化するには、常になるべく若い会員を入会させて増強しなければなりません。その様にしていけないと良いバランスは崩れてしまうでしょう。』とっております。

次に「会員維持」について次の様に話しております。『クラブに新会員が入会したことで、クラブは新会員を素晴らしい積極的な会員だろうと安心してしまいがちです。でも、新会員の意欲を掻き立て、新入会員が参加できるクラブの活動を保ち、やりがいのあるプログラムを持ち続けないと、入会した会員もそのうち参加しなくなってしまうでしょう。』とっております。

また、3人目の意見「会員の資質」についてです。『過去に於いて多くのロータリアンは、ロータリーと言う組織の本当の意義を知らないまま、自分のビジネスにとって有利になるということでRCに入会しました。その結果、多くのクラブはロータリーについての教育を受けなかった会員によってクラブ自体が段々軟弱になって来たのです。』とっております。

以上、3名の話は今日直面している課題の本質についていると思います。輪島RCの会員増強は、難しく考えるのではなく、先ず近くの知り合いでこの人かと思う方

を推薦することから始め、親睦を深めながらロータリーを知ろうという姿勢で良いと思いますので、一人一人が増強に頑張りましょう。

◆幹事報告 古川 豊幹事

羽咋RCより活動要覧を拝受しております。

◆委員会報告

◎国際奉仕委員会

柴田 薫副委員長

吉安RC訪問の参加予定者は例会終了後、日程等について打ち合わせを行いますのでお残り下さい。

◎職業奉仕委員会

曾又博史委員長

来月、老人施設慰問を行います、打ち合わせを例会終了後に行います。委員の方は出席お願い致します。

◆出席報告

町元和夫出席・ニコニコBOX委員長

9月17日の暫定出席率: 66.67%

(出席20名、欠席10名)

9月3日の確定出席率: 80%

(出席24名、欠席6名、メーク加算0名)

◆ニコニコBOX報告

町元和夫委員長

・坂口副市長お待ちしております。ようこそ輪島RCへ。歓迎いたします。今井善弘会長

・ゲスト坂口様ようこそRCへ。お話し楽しみにしています。古川 豊幹事

・坂口副市長ようこそ。本日の卓話よろしくお願致します。久岡政治会員

・坂口副市長さんをお迎えして。松岡恵水会員

・坂口副市長ようこそ輪島RCへ。卓話を楽しみにしています。田谷昭宏会員

・坂口 茂様ようこそロータリークラブへ。卓話よろしくお願致します。山瀬秋雄会員

・坂口副市長様ようこそ輪島RCへ。本日の卓話を楽しみにしています。前田義則会員

・坂口 茂さん卓話宜しくお願致します。石橋賢良会員

・坂口副市長ようこそ輪島RCへ。卓話よろしくお願致します。大向洋紀会員

・20年ぶりに京都にいる娘と女房と私の3人で、東京に招待され観光して来ました。保下信一会員

・皆出席表彰を頂き有難うございます。大西哲雄会員  
久岡政治会員

◆卓話者紹介

本日の卓話者として、議会委員会でご多忙のところ坂口 茂副市長をお迎えして卓話を頂きます。

◆卓話 輪島市副市長

坂口 茂氏

テーマ「輪島の明るい

兆しと新たな取組」

◆閉会点鐘

今井善弘会長

〔編集: 松岡恵水会員〕

